

コ ラ ン ン U 15 初 V



琉球コランンU15 神森 後半終了間際に神森のフリースローを止めて優勝を決め、喜ぶコランンのメンバー＝24日、豊見城市民体育館（又吉康秀撮影）

残り45秒でリード 最後は全員で守りきる

ハイライト

試合時間は残り45秒。琉球コランンU15は左サイド・田名佑成（3年）を絡めた攻撃を仕掛けた。審判の手が上がると、田名は「決めない」と神森の守備をフレイントで抜いてGKの足元にシュートを放ち28-27とした。終了直前の神森のフリースローも全員で守り切ると、ガッツポーズで初優勝を喜んだ。神森ベースの苦しい時間が続いたが、最後はコランンが粘り勝ち。前半は守備で連携が取れず神森のバック陣に得点を許した。攻撃も判断ミスなどでシュートまで行けず12-14で折



男子優勝の琉球コランンU15



女子決勝 仲西-神森 前半、守備を突破しシュートを決める仲西の石川奈南＝24日、豊見城市民体育館（又吉康秀撮影）

り返した。それでも後半、コランンが徐々に点差を縮めた。序盤の数的優位で古謝虎太郎（3年）と平田嗣侑（3年）が得点すると、2度目の数的優位で平田がポスト位置で決めて同点に。GK伊藤生（2年）の好セーブもあり「流れをつくってくれた」（田名）。一進一退の攻防に持ち込んだ。発足3年。過去2年は上級生の学校との対戦が続いたが、今年は全県大会を制した。主将の古謝は挑戦し続けたからこそ自分たちの代で優勝できた。話。それでも「目指すは全国大会の勝利。まだ足りない」（古謝）と目標は高い。九州そして沖縄開催の全国大会に向けさらなる成長を誓った。（高橋夏帆）

○：女子は仲西が3年ぶり15回目の栄光を手にした。今大会に向けて強化した守備でリズムをつくる。速攻などで得点を量産した。県中学校大会の決勝も3年ぶり。大田千紗（3年）は「先輩の分まで勝ちたかった。うれしい」と喜んだ。



女子優勝の仲西

仲西女子 3年ぶりV

点を許していた。今大会までの約1カ月は守備を見直した。それでも大田は「まだ抜かれる時がある」と満足していない。「守備を徹底し全国制覇する」と意気込んだ。（高橋夏帆）

ハンドボール

24日・豊見城市民体育館	
【男子】	
琉球コランンU15	40
2218	1413
27	港
川	

神森	25	19	6	11	20	浦添
▽決勝						
琉球コランンU15	28	1612	1314	27	神森	

仲西	23	1013	1110	21	神森	
▽決勝						
神森	21	1110	511	16	ズボテル	
15					ザ・テラ	
西	34	1123	1510	25	浦添	